

令和元年度 事業報告書

総務部

- ① 研修会や会報誌「方位」を利用し、社員へ情報を提供した。
- ② 本会と協議連携し、制度PRを促進した。
- ③ 全公連及び中公連の会議、研修会等に参加し、情報収集及び連絡協調に努め、必要な情報を提供した。
- ④ ホームページにより情報の公開をした。
- ⑤ 公認会計士による勉強会を実施した。

業務部

- ① 千葉協会が市から受託している『官民境界確定代行業務』の視察を行った。
- ② 14条地図作成作業の円滑な処理を行った。
- ③ 受託推進のための情報の収集を行った。
- ④ 成果品の品質向上を行った。
- ⑤ 公益性のある自主事業として『認定登記基準点』を東伯郡湯梨浜町に設置した。
- ⑥ 災害時を想定した土地境界復元の強化としてGNSSを使用し引照点を設置した。
- ⑦ 円滑に入札参加するために、電子証明書を取得した。

経理部

- ① 公益法人として適正な会計処理と予算の執行をした。
 - ・支出の際、事前の個別的決済を実施し、役員が都度伝票を確認した。
 - ・総務部の協力により、公益法人会計に詳しい公認会計士と顧問契約し、適正な会計処理が行えるよう体制を整えた。
 - ・公益法人会計の理解を深めるため、公認会計士による勉強会を実施した。
- ② 公益社団法人化に伴い、法人市民税、法人県民税が減免された。